

## 第2回湘南遺産 発表シンポジウム・交流会 記録

記録：吉野好輝・和田精二

- 開催日時：2017年6月25日 14:30～（交流会 18:00～）
- 開催場所：茅ヶ崎市勤労市民会館 6F A 研修室
- 開催事業：第2回「湘南遺産」選定発表

●総合司会：（副代表）沖本巨司

### 1、挨拶および選定結果の発表（代表理事 西村智之）

●西村代表：湘南には湘南のモノ・コト・暮らしがあります。「湘南遺産をみんなで選んで、未来へつなごう！湘南の宝を皆で探し、未来に残そう。」のテーマのもと、2016年には9点を湘南遺産に選定しました。2017年は7点にエントリーして頂き、各推薦団体の協力と各市の後援をいただきました。投票を行った結果、「茅ヶ崎館」、「茅ヶ崎海岸浜降祭」、「相模国府祭」、「湘南平からの眺望」、「鶴沼皇大神宮人形山車」、「ひらつか八幡山の洋館」、「盛岩寺・薬師堂」の7点が選定されました。1日1回投票可能という仕組みでしたので、昨年よりも得票数が多かったのは各推薦団体の熱意が投票結果に反映されたものと思います。



## 第2回 総投票結果

5/1~6/19	Web	紙	総計
茅ヶ崎館	985	4	989
茅ヶ崎海岸浜降祭	998	—	998
相模国府祭	991	—	991
湘南平からの眺望	911	—	911
鵜沼皇大神宮人形山車	1078	27	1105
ひらつか八幡山の洋館	927	—	927
盛岩寺・薬師堂	1080	187	1267

## 2、来賓のご挨拶



服部信明様

### ●茅ヶ崎市長 服部信明様

茅ヶ崎には有形無形の財産がたくさん眠っていると思います。先人が努力され、それを継承するためにいろいろな方のご努力があって今日に至っていると思います。当事者だけでなくこの地域にいらっしゃる方、思いを持っていらっしゃる方がともに参加できる取り組みだと理解しています。正式に登録されたこれらのものは、日本全国に、全世界に知らせ

るために大きな力になると思います。ぜひこれからも幅広く多くの方に伝えていただき、大切にする流れを作り上げて頂ければと思います。わたしども行政もともに発信をさせて頂ければと思います。



佐藤光様

●神奈川県議会議長 佐藤光様

すばらしい取り組みですね。オリンピック パラリンピックを迎えてレガシーということが言われています。影響されて、江ノ島にオリンピックのレガシーを作るんだという意見がありますが、人に評価されてレガシーになるのであって、自分からレガシーを作るもんじゃ無いと思っています。湘南遺産を見学に来たら、茅ヶ崎館に一泊して頂いて、ほかの湘南遺産にも立ち寄っていただくということも考えなければならぬかと思います

●来客者のご紹介

- ・茅ヶ崎市議会議員 小川裕暉様
- ・茅ヶ崎市文化生涯学習部文化生涯学習課長 関山知子様

3、第2回「湘南遺産」各推薦団体のご紹介

●司会 沖本副代表：

○「茅ヶ崎館」

- ・推薦団体：茅ヶ崎館
- ・出席者：茅ヶ崎館代表取締役 森様（途中退席）

○「茅ヶ崎海岸浜降祭」

- ・推薦団体：茅ヶ崎海岸浜降祭保存会

- ・出席者：茅ヶ崎商工会議所総務課長 松戸様
- 「相模国府祭」
  - ・推薦団体：相模国府祭保存会、大磯だいすき倶楽部
  - ・出席者：大磯だいすき倶楽部理事長 富山様 副理事長 年名様
- 「湘南平からの眺望」
  - ・推薦団体：平塚市観光協会様
  - ・出席者：事務局長 勝村様、スタッフ 直井様
- 「鵜沼皇大神宮人形山車」
  - ・推薦団体：鵜沼皇大神宮人形山車連合保存会
  - ・出席者：鵜沼皇大神宮人形山車連合保存会会長 高橋様、宮司 関根様
- 「ひらつか八幡山の洋館」
  - ・推薦団体：水交社の保存と利用をすすめる会
  - ・出席者：水交社の保存と利用をすすめる会 鈴木様、山内様
- 「盛岩寺・薬師堂」
  - ・推薦団体：湘南藤沢文化ネットワーク
  - ・出席者：湘南藤沢文化ネットワーク 渥美様、会員 雨谷様、盛岩寺ご住職 中津川様

●選定証の手交と前年度契約の更新

- 1、選定証：商標使用契約書・ロゴ CD の手交  
（登録証のコピーと契約書、ロゴのデータを CD でお渡しした）
- 2、昨年分の契約の更新：「藤沢・グリーンハウス」、「藤沢・湯立神楽」、「茅ヶ崎・烏帽子岩」、「大磯・左義長」、「大磯嶋立庵」、「藤沢・蔵前ギャラリー」、「茅ヶ崎・南湖院」、「藤沢・ちよい呑みフェスティバル」、「藤沢・旧モーガン邸」

4、報告「湘南」に関する考察（副代表）和田精二

- 湘南遺産 HP の「“湘南”に関する考察」に PPT を別途掲載。

5、ご紹介

- 永田てるじ市議 一言ご紹介

6、各推薦団体によるスピーチおよびパネルディスカッション

- パネルディスカッション
- コーディネーター：FM 横浜 穂積ユタカ氏（ホズミン）
- パネリスト（ご登壇者）
  - ・「茅ヶ崎海岸浜降祭」茅ヶ崎商工会議所総務課長 松戸様
  - ・「相模国府祭」大磯だいすき倶楽部副理事長 年名様

- ・「湘南平からの眺望」平塚市観光協会事務局長 勝村様
- ・「鵜沼皇大神宮人形山車」鵜沼皇大神宮人形山車連合保存会会長 高橋様
- ・「ひらつか八幡山の洋館」水交社の保存と利用をすすめる会 鈴木様
- ・「盛岩寺・薬師堂」湘南藤沢文化ネットワーク 渥美様

注)「茅ヶ崎館」の森代表は茅ヶ崎映画祭のため中途退場され不参加。



西村代表による冒頭の挨拶

- ホズミン：神奈川の色々なところを回っています。自称ですが、湘南にゆかりがあります。生まれも育ちも伊勢原市。湘南ナンバーです。湘南ナンバーなら湘南という声は1%以下。で、8年間茅ヶ崎の南湖に住んでいました。いまは大人の事情で逗子に住んでいますけど。サザンは1978年にデビューで、私も1978年生まれです。茅ヶ崎と言えばアロハシャツ。今日は、間違えてズボンをアロハにして来てしまいました。今日のコーディネーターですが、衣装のコーディネート間違いました(笑)。今日は宜しくお願いいたします。

- ホズミン：(各パネラーを紹介、登壇願う)

各推薦団体の代表の方、選定されました各湘南遺産の簡単な説明をお願いいたします。



穂積ユタカ様 (ホズミン)

●「茅ヶ崎館」

(森様は所用がありパネルディスカッション開始前に中座されたため、ご退出時にお話しいただいた内容を冒頭に掲載させていただきます。)



森浩章様

●森様：地域振興文化活動の中で茅ヶ崎映画祭に関わっていますが、その第6回映画祭が今日から始まりますので、途中で中座させていただきます。今回は湘南遺産に推薦していただき、またご協力いただき有難く思っています。茅ヶ崎館は湘南地域に120年ほど残る別荘宿ですが、歌舞伎、舞台の役者さん、大正から昭和初期まで映画関係者が住んで下さいました。昭和初期は芸能の中でも映画関係の方が増え、今はその2代3代目の方が使っております。そうした文化が残っているのが面白いです。茅ヶ崎という名前を冠していますので、ちがさきの窓という意識を持ってやっております。

●「茅ヶ崎海岸浜降祭」



松戸康彰様

- 松戸様：浜降祭が国府祭と同時に選定されました。昔、相模川の渡し場で寒川の氏子と喧嘩をしてお神輿が流され、南湖の孫七さんが漁の際に発見して寒川神社にお届けしたというのが浜降祭の発祥です。鶴嶺八幡宮で禊の神事があったので、今は寒川と合同の浜降祭を海の日に実施しますが、午前4時半ごろの1番神輿に始まり、子供神輿含めて39体の神輿が出る大きな神事となっています。

- 「相模国府祭」(さがみこうのまち)



年名佐葉子様

- 年名様：ゴールデンウィークに開催される国府祭には1000年の古い歴史があり、平安時代にまでさかのぼります。相模の一宮から五宮までが六所神社に集まりますが、毎年5月5日に開催され、一宮と二宮が虎の皮を敷いて座問答を繰り広げ、三宮が「いずれ明年まで」と言って仲裁する、という行事が1000年にわたって繰り返されて来ました。

- 「湘南平からの眺望」



勝村孝造様

- 勝村様：藤沢・茅ヶ崎・大磯・小田原・箱根などなどに隠れてしまって、観光という意

味では平塚のネームバリューが低い。ぜひ平塚を知ってもらいたい。遺産登録がそのきっかけになれば。湘南平は標高 160 から 170m の泡垂山（あわたらやま）、高麗山（こまやま）に位置しています。関東の富士見百景、神奈川の景勝 50 選にも選ばれただけあって、高麗山の公園などは沢山のハイキングコースもあり、花も楽しめる素敵な場所です。展望台から見晴らす 360 度の光景は、東はスカイツリーと東京タワーが並んで見え、南は大島、伊豆半島、江ノ島、房総半島などがご覧になれます。一度来て頂くと素晴らしい場所と実感していただけます。湘南遺産のネームバリューを活用させていただき情報発信していきたいと思えます。

- ホズミン：免許を取ってすぐ行きました。二俣川のつぎは湘南平。テレビ塔に鍵をつけちゃうのは、いけないんですよ。
- 勝村様：市役所も「愛の鍵プロジェクト」などというのを考えています。
- ホズミン：ラジオで、僕も鍵つけたと言ったら怒られちゃいました。

- 「鵜沼皇大神宮人形山車」



高橋三利様

- 高橋様：人形山車は9基。明治中頃に 9 つの町内が競い合って製作しました。総ケヤキで 3 層式のハブを装着し、それぞれに歴史上の人物を飾っています。各町内で整備され、年に 1 度の例大祭当日に、神事に花を添える意味で境内に集まります。那須与一、源頼朝、神武天皇、源義経、徳川家康、楠木正成、浦島太郎、ヤマトタケル、仁徳天皇の順に笛や太鼓で勇壮に入場します。例大祭そのものは県のお祭り 50 選に、人形山車は藤沢市の重要有形文化財になっています。8/17 に 9 基が揃います。なお、同日行われる神事の湯立神楽は昨年の湘南遺産に選定されております。



● 「ひらつか八幡山の洋館」



鈴木美都子様

- 鈴木様：建物は旧横浜ゴム平塚製造所記念館です。愛称を募集し、八幡山の洋館という名称になりました。平塚は江戸時代の初めに東海道の宿場町となりましたが、明治 38 年以降は海軍の火薬廠の町となりました。日本爆発物株式会社というものを国の意向で作らざるを得なかったため、日露戦争が終わってすぐに 5 日間の閣議決定で地元の承諾なしにできた建物です。10 年間イギリス人技師が自国をしのぶよすがとしてこの建物で過ごしました。その後は横須賀から高級将校が来て、火薬廠を指導するための将校クラブとして使われました。その海軍のクラブを水交社といますが、水交社の建物を保存するために、この会を作りました。横浜ゴムが使っていたのですが、壊すという話になったので市が復元工事をして、およそ 9 年前に完成しました。ここを有効に使っていくのが我々の使命です。指定管理という役割で関わっています。日本の化学工業を担ってきた面もありますが、建物の由来が文化的なものではなく火薬廠の象徴として存在していましたので、私たちはここで文化をつくり、市民に発信していきたいと考えています。

● 「盛岩寺・薬師堂」



渥美圭市様

- 渥美様：「越前屋（注：雨谷商店）は江戸中期から遊行寺の黒門前に店を構えていたが、大震災で壊れました。大正 13 年、10 キロ離れたところに部材を運び、豪農の母屋として使われましたが、その後、中津川ご住職が捨てるのは惜しいと壊してから二年間自分のお寺に保存後、宮大工に再建させ薬師堂に使われました。現在は、昭和文化館として活用されています。ピロウ樹という高級かつ頑丈な柱が使われている歴史的な建物です。9/24 に湘南邸園文化祭がありますが、今年、この建物が国の登録有形文化財になったこともあり講演会と見学会を催す予定です。
- ホズミン：今日の推薦団体が一堂に会することはあまりないと思いますので、団体として工夫している点、成功事例などがありましたら情報を共有したいと思います。
- 浜降祭 松戸様：浜降祭には茅ヶ崎・寒川の 34 の神社が関わります。神社の宮司、役員、地元の自治会、実行委員会などが推進しますが、実行委員が 142 名、保存会の役員が 61 名もおります。1 つの神社で 300 人位に参加してもらったり、自主警備があったり、そういう体制を組んでいます。浜降祭の特徴は誰かに任せるのではなく、1 人 1 人の方に浜降祭に関わってもらおうこと、それが特長です。



- 国府祭 年名様：大磯だいき俱樂部は、大磯住民の下支えとして、大磯というキーワードがついている対象に対してどのように情報発信していくかというところに着目しています。国府祭は、大磯町の伝統的な行事ということで、観光協会と大磯ガイドボランティア協会と協力してバックアップすることになりました。大磯の左義長の場合、県の国際観光課の協力を得て、外国人の左義長体験ツアーも企画実行しました。横の連携として、町の観光協会や県のかも借りています。
- 湘南平 勝村様：湘南平につきましては、去年の 10 月から 12 月ごろまで J R 東日本の

ウォーキングツアーに組み込んでいただきました。湘南平をめぐるルートは 12.5 キロくらいあります。観光協会から出発して 2 時間半、10 時に出て 15 時には帰れるようにしましたが、3 か月で 1000 人を超す参加者を得ました。ホームページの平塚湘南ナビや、フェイスブックなどできれいな桜を紹介しています。渋滞もおきますが、桜の開花情報を発信するなど、これからはお花の情報や、ツアーの情報をホームページから発信したいと思っています。

- 人形山車 高橋様：12 の町内がありますが、山車を持つてるのは 9 つの町内です。明治時代に各町内で競い合って作りました。9 町内から役員さんが出て、氏子総代、山車の責任者の会も作ります。お祭りはどこもそうかもしれませんが、やるにつれ、休日にしなきゃならないとか、いろいろ難しさが出て来ます。鶺鴒沼の皇大神宮の山車の場合は、先輩方のお話で神事に花を添える意味があるので、8 月 17 日の例大祭は変えない方針で来ています。



穂積ユタカ様（ホズミン）

- 八幡山の洋館 鈴木様：指定管理の団体は市から委嘱されるので、市との調整が大変な場合もあり、苦労しながらやっています。一年の間にこの建物をどう使うかが主眼になります。登録団体が 200 位になりますので彼らがどう使うかだけでなく、私たち自身はどうするかという企画が大事です。バラの時期が 5 月と 10 月なのでその時期に合わせてバラフェスタをしようとか、利用団体にも加わってもらいクリスマスコンサートをしよ

うとか、素晴らしい演奏家を招いて有料でしょうとか、様々な企画を考えて来ましたが、有料がなかなか許可されないという経験もしました。これからも企画にいろいろ工夫を加えていきたいと思っています。

- 盛岩寺 渥美様：われわれの団体は湘南藤沢文化ネットワークといいます。湘南邸園文化祭に参加していた藤沢のメンバーが、藤沢で邸園や建物の保存をするのに、点でやるより面でやる方がいいということでこの会のもとが出来、発展して今の団体が出来ました。民間の9団体と東海大学小沢研究室を合わせた10団体が入っています。既に後藤医院と盛岩寺が国の登録有形文化財になっていますので、旧モーガン邸、グリーンハウス、蔵前ギャラリー、これらを文化財登録とすべく手続き等をしているところです。歴史文化巡りというウォーキングを兼ねたイベントを25回やりました。15回目までを湘南藤沢文化巡りという冊子にまとめ、それを見ながら巡ることをやっています。建物や邸園については、持ち主が相続や維持に大変苦勞をなされており、何のために登録文化財にするのかという問題もあります。今回の盛岩寺の場合はご住職が熱心で、昭和文化館というのをやっておりまして、彼岸花を見て盛岩寺を見ようというウォーキングも実施しました。持ち主が大変なところを我々がどうサポートするか、というような考え方でやっていきたいと思っています。
- ホズミン：パネラーの方に皆さんが工夫されていることや苦勞されていらっしゃることを話していただきました。以上をお聞きになって西村代表、いかがでしょうか。
- 西村代表：こうして各推薦団体の方々が一堂に会されたこと自体がユニークだと思います。去年の第1回選定の方々もいらっしゃいますのでお話を伺えればありがたいです。
- ホズミン：第一回の推薦団体の方、お話をお願いできますか。
- 「烏帽子岩」茅ヶ崎観光協会理事長 新谷雅之様  
昨年「烏帽子岩」が選定されましたが、茅ヶ崎の殆どの方が烏帽子岩を知っています。ゆるキャラは烏帽子磨で、あちこちで使われています。ところが、全国的には全く知られていません。湘南遺産に選ばれたのを機に全国に紹介していきたいと思います。
- 「南湖院」一般社団法人南湖荘 太陽の郷理事 神奈川一郎様  
太陽の郷という有料老人ホームが南湖院の跡地に建っています。この南湖院の最盛期は6万坪でしたが今は1万坪弱です。代表的建物は明治32年築の第一病舎です。一昨年茅ヶ崎市に寄贈しました。昨年4月から市と共同で一般公開を始めましたが、今迄に1000人を超す方においでいただいています。ホズミンにも2回来ていただきました。第一病舎は茅ヶ崎市から登録有形文化財の申請が出されたところです。建物に傷みがあるため、市が鋭意復元を進めており、現在調査中です。結核療養所では東洋一とうたわれた南湖院ですが、これをどのようにお見せしていけるか、楽しみにしていただきたいと思います。
- 「湯立神楽」鵜沼皇大神宮宮司 関根正統様  
湯立神楽は藤沢市の無形文化財に指定されていますが、私が湯立神楽保存会の代表を任

命されています。湯立神楽は皇大神宮の例大祭の後、12 座行われます。800 年ほど前に京都の石清水八幡宮から鎌倉鶴岡八幡宮に伝わった神事ですが、現在、準備等々含めて全てできるのは私だけという状況です。15 名で神楽を踊りますが、神楽奏しをしない神社も他にあるので、葉山・逗子・鎌倉などでのお神楽の奏しを加えると 30 回くらいの奏しをしています。鎌倉・横須賀へ講師として教えにも行っています。新しい方や興味のある方が入っていらっしゃるので、中々先に進まないのが最大の悩みです。舞と笛、しめ太鼓、法幢（ほうどう）までは覚えて頂けるが、そこから先に進まない。私も 72 歳なのであとのくらいできるか分かりませんが、これからも伝統神事の継承に努めたいと思っています。



鶴沼皇大神宮宮司 関根正統様

● 「旧モーガン邸」 旧モーガン邸を守る会会長 徳重淳子様

徳重様：アメリカの建築家 J.H.モーガンが昭和 8 年に藤沢大鋸の住宅地の中に建てた建物です。私たちは 1999 年から市民活動として守る活動を行ってきました。不幸なことに、二度の火災で母屋の建物が焼損状態です。完全に焼けてしまったわけではなく、残っている部分もあります。毎月清掃ボランティア活動を行っていますが、火事の後もすぐ始めたので、消防の人たちが驚くほど 2000 坪の庭が今もきれいです。毎月 8 日と第 3 日曜日を公開日にしていますので、ミニコンサートをしたり、演劇をしたり、近所の小学校から虫取りに来たり、県立高校から清掃に来てくれます。次の世代に伝えるために悩んでいるのは、藤沢市の所有にもかかわらずなかなか行動に出てくれないことです。茅ヶ崎や平塚のように市がしっかり手を出してくれている現実があります。藤沢市は美術館もなかったくらいで、文化の面で遅れています。日本ナショナルトラストの所有にしてくれたほどなので、しっかり関わってほしい。モーガン邸を屋根のある、かたちのあるものにしたい、八幡山の洋館のようにみんなで活用できるようにしたいのです。2000 坪の庭は、四季おりおりの草や花、鳥のさえずりが聴こえて来る場所なので皆さ

んぜひいらしてください。レディオ湘南はお願いしたら来てくれたので、エフ横も宜しくお願いします。

- ホズミン：はいっ、早速、上の者に連絡します（笑）。
- 西村代表：市や行政との関係について一言。鳴立庵は大磯町の所有なんですが、大磯だいき倶楽部が推薦して、湘南遺産に選定されました。
- 「鳴立庵」「大磯の左義長」

年名様：鳴立庵に関しましては町が管理していますが、歴史的に価値があります。湘南発祥の地とのゆかりもありますし、俳諧関係からも注目されています。一方の大磯の左義長は2週間ぐらい続く伝統行事です。クライマックスは、道祖神をそれぞれ海岸に持って行き、サイトという藁を積み上げたものに厄除けというか、邪気払いのために点火するところです。「湘南ファイヤーフェスティバル」というキーワードで、ディーブジャパンというWebサイトやJALの機内誌に書いていただき、世界に対して情報発信してもらいましたが、一方で存続が危ぶまれるという現実もあります。そういう状況なので、もっともっと発信して行かなければと思っています。

- 「グリーンハウス」善行雑学大学

渥美様：昨年は善行雑学大学から、グリーンハウスを湘南遺産に登録して頂きました。昭和初期の歴史のあるゴルフのクラブハウスで、日本で現存しているのはここしかありません。長い間保存活動が進まなかったのですが、建物が立っている体育センター全体がオリンピックとパラリンピックの関係で、全面改装となりました。200億円以上かけて改修。グリーンハウスも数億円かかりますが、改修することになりました。皇室の方々が使っていた3階をグリーンハウスの資料室として使えるように提案しています。

藤沢の国の登録有形文化財は27あり、中津川さんの件で28件目になります。グリーンハウスや蔵前ギャラリー、ほかにも藤沢宿の周辺に良い建物があります。遺産は見るだけでなく、有効に使わないと終わってしまう。先ほどの和田さんの歴史の話も含めて、湘南遺産とも協力して、なにか1つのものをつくりあげていきたいと思っています

- ホズミン：グリーンハウスの食堂は安くておいしかったんだけど。
- 盛岩寺 渥美様：ラーメン屋はたまやさんがやっているから行ってください(笑)。
- ホズミン：はいっ、早速、上の者に連絡、じゃない、自分で行きます（笑）。

いろいろお話をしましたが、最後に第2回の湘南遺産に目を向けていただきまして、各団体の課題とかありましたら皆さんで共有していただきたいんですけど。

- 浜降祭 松戸様：浜降祭は地元の方に愛されているお祭りですが、深夜から明け方に開催される行事ということで、市外の人に来づらい。大型バスをゆとりをもって止める場所がありません。それと朝早いので電車が無い。そして、多くの担ぎ手の年齢構成があがっている。これからはどうやって若い方々につないでいくのか、各神社が悩んでいると聞いています。明日文教大学のゼミでこの行事の話をして。若い方々にどうやって興味を持ってもらうかという課題があります。

- 国府祭 年名様：まさしく浜降祭の場合と同じで、いかに歴史ある神事を存続させていくかということですね。一宮など各宮からお神輿が入って来るんですが、神輿の担ぎ手の問題ですとか、交通整理などの人手の問題ですとか、いろいろ問題があります。どこまで地元の人に関わっていけるのか、ということも含めて様々な問題があると思います。
- 湘南平 勝村様：平塚市観光協会は、情報発信でどんどん平塚に来てもらうべく力を入れています。2020年のオリンピックで平塚にはリトアニア選手団が来てくれることになっていますが、どういうふうにおもてなしするかは大きな課題です。日本以外の方々に来ていただくことを考えると、日本にいる外国人とその知り合いが大きな割合をしめますので、英語のパンフ、情報を流すだけでなく、海外の方の友人知人が、いかにその土地をアピールしたり推薦してくれるかにかかって来ます。また、お祭りの場合、騒音が問題となります。最近では、各町内で練習するときに、公民館だと、防音装置、暖房、冷房を効かせ、戸を閉めて練習しています。ポスティングとかの対応もしています。近隣の理解を得ながら盛大にやるというのは難しい問題なんです。
- 八幡山の洋館 鈴木様：役所が私たちの役割に指示をしてきて自由に采配をふるえないのが悩みです。長くつき合って理解が進む部分ではありますが、直接の担当者が分かってくれるようになって、上の人が理解しない場合もあります。焦るなと言われますが、自分たちの任期の間にレベルアップできないものか悩みます。日本でトップクラスの歌手をお呼びしてもお客さんが50人くらいしか来なかったりする。コツコツと積みあげられないのかなと思います。キャバが60人ですから、採算点を探るのがとても厳しい。赤字出さないのがやっとです。
- 盛岩寺 渥美様：70歳過ぎた方がほとんどで、75歳くらいじゃないかな。若い人に参加してもらおうと期待しても、我々自身が高齢。公民館で活動しているような人に入ってもらおうとか考えます。でも地域の良さを感じてもらわないと入ってもらえない。FM横浜さんにも協力してもらえたらいいなあ。案はあるけど、やっていけるかが課題です。
- ホズミン：有難うございました。会場の皆さんと質疑応答を行いたいと思います。あれ、し〜んとなっちゃった。
- 西村代表：盛岩寺の中津川ご住職がいらっしゃってますので一言いただけますか。
- 盛岩寺ご住職 中津川様：宗教法人なので、NPOなどが管理しているのではなく、住職自ら管理しています。春にひな祭り、ひな人形があります。秋には邸園文化祭。お茶を楽しむ会とか。茅ヶ崎の福祉会にも会場提供をしています。運営管理は私1人ではなくて、お茶の団体に接待してもらったりしています。住職の責任で運営、必要経費も寺が負担しています。お金を取れば係をつけなきゃならないし、昭和文化館でなにか使いたい場合はほとんど無償で提供しています。営利目的なら運営費をもらいますけど。福祉関係とかはほとんど無償で提供しています。

## 7、一言ご挨拶

- 県議会市川議員、ご挨拶

## 8、記念撮影



記念撮影

## 9、交流会

- 来賓の星野つよし衆議院議員の乾杯の音頭と共に始まった交流会がなごやかな雰囲気の中で行われました。



乾杯の音頭をお願いした来賓の衆議院議員星野つよし様





交流会風景

以上